

SOHOの必需品

ネットワーク対応 プリンター 購入ガイド

最近はSOHOはもちろん個人の家でもデスクトップとノートというようにコンピュータが2台以上あるところが増えてきた。このようなときに面倒なのが、プリンターの使用だ。プリンターケーブルでつなぐには長さの制限もあるし、コンピュータとの接続の切り替えも面倒だ。そこで便利なのが、ネットワークプリンターである。使い始めると非常に便利なネットワーク対応のレーザープリンターをここで取り上げよう。 山本雅史

プリンターをネットワークにつないでみる

ネットワークプリンターといえば、ネットワークが張られている会社などで使用するプリンターと思われがちだが、2台以上コンピュータがあるところなら非常に便利なツールだ。確かに、ネットワークを張るとなると、プロトコルの設定や実際の配線などやらなければならないことがいろいろある。

しかし、最近ではコンピュータのイーサネットカードや10BASE-Tのハブも価格が安くなっている。このため、ネットワーク対応にしやすい環境になってはいるが、プリンター用のネットワークカードは、まだ高いかもしれない。けれども、ネットワークプリンターにすると、ネットワーク上にあるコンピュータから自由に

プリントアウトを行うことができる。これなら、デスクトップコンピュータとノートパソコンでそれぞれ印刷するとき、いちいちプリンターケーブルをつなぎ直す必要はない。

昔から、プリンターを複数のコンピュータで利用するためには、プリンター切り替え器などがある。プリンター切り替え器は内部メモリーを持ち、自動切り替え機能を持ったものから単なる切り替えスイッチというべきものまで、幅広い価格帯でいろいろなものが出ている。確かに、価格だけを比べれば、ネットワークを敷設するよりも、単なるプリンター切り替え器のほうが安い。

しかし、いったんネットワークを張っておけ

ば、複数のコンピュータ間でのファイル共有などが簡単に行える。さらに、専用ソフトを使えばデスクトップコンピュータに付いているFAXモデムを共有してFAXを送信したり、モデムを使ってインターネットに接続をしたりもできる。さらに将来的には、ダイアルアップルーターを購入すれば、高速なインターネットを楽しむことができる。

ウィンドウズやマッキントッシュでは、ネットワークの接続も非常に簡単になってきている。特にインターネットへの接続環境が整っているところでは設定も難しくない。この機会にぜひともネットワークプリンターを購入して、SOHOで、家庭でLANを試してみしてほしい。



ネットワーク対応レーザープリンターの選びかた

ネットワークプリンターの多くがレーザープリンターとなっている。ネットワークカードを内蔵できるタイプは家庭向けの低価格プリンターに比べると価格が高めではあるが、充実した機能で使い勝手がよい。そこで、ここではネットワークプリンター選択のポイントを挙げてみる。

① プリンター機能

ネットワークプリンターを買うといっても、ネットワーク機能ばかりに目を向けてはいけない。やはり、選択の基準としては、プリンター自体の機能がもっとも重要だろう。

最近のレーザープリンターは、解像力に関しては、600dpiがスタンダードになってきている。さらに、印字スピードもA4サイズ用の紙で6枚/分ぐらいを実現し、この点では機種ごとあまり差はない。

となると、プリンターとして購入するときのポイントは、複数の用紙サイズに対応しているかどうかだ。複数のトレイをサポートしたタイプ(A3、B4、A4などの用紙をトレイから自動的に給紙するタイプ)は、少し高額になる。しかし、家庭での使用を考えると、A4とB4ぐらいをサポートしている2トレイのものであれば十分だろう。シングルトレイだとちょっと使いにくいかもしれない。もう少し金額が出せるなら、両面印刷ができるレーザープリンターが便利だろう。これなら、紙をムダにせず、省エネにつながる。

② 対応プロトコル

ネットワークプリンターを購入するときには、購入するレーザープリンターにどのようなネットワークカードが利用できるかが重要になる。多くのレーザープリンターは、ネットワークカードがオプションになっている。

普通は、TCP/IP、NetWare(IPX/SPX)、AppleTalk(マッキントッシュ)の3つのプロトコルをサポートしていることが多い。これらをサポートしていれば、ウィンドウズからでもマッキントッシュからでもネットワークプリンターを使うことができる(マッキントッシュもプリンタードライバーさえあればPSプリンターでなくてもネットワークプリンターとして使用できる)。

問題は、プリンター用ネットワークカードの価格だろう。複数のプロトコルをサポートしたものは高いため、自分が必要とする機能だけを持ったカードを購入すべきだろう。

③ ネットワーク管理ソフトとドライバー

ネットワークプリンターでもっとも重要なのが、どのOSに対応したドライバーソフトがリリースされているかということだ。最近では、ウィンドウズ95やウィンドウズNT4.0用のドライバーソフトが一番最初にリリースされる。さらに、ドライバーによってはプリンターの機能を最大限に活かしたもになっていない場合もある。例えば、ウィンドウズ95では両面印刷や縮小印刷の機能はサポートされているが、マッキントッシュやウィンドウズNTではサポートされていないということもある。

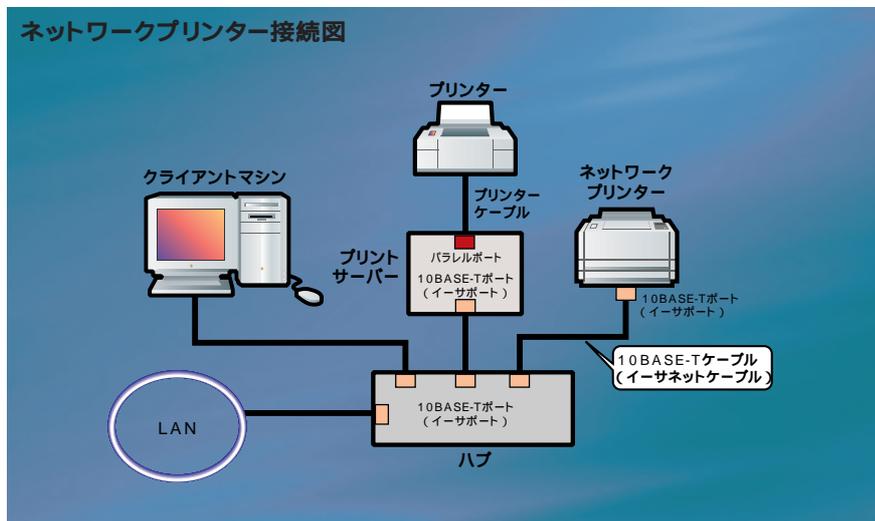
もう一つは、ネットワークプリンターの設定などをコントロールする管理ソフトだ。ネットワークプリンターは離れたところに設置されている場合が多いため、ステータスやさまざまな設定などの変更がクライアントコンピュータから簡単にコントロールできるユーティリティソフトがあったほうが便利だ。これにより、使い勝手が非常に向上する。

④ ネットワーク側で必要なもの

ネットワークプリンターを利用するには、サーバーが必要と思いがちだが、これは間違いだ。ウィンドウズ95やウィンドウズNTネットワークでも、サーバーはなくてもピアツーピアでの印刷が行える(マッキントッシュもピアツーピア印刷をサポート)。しかし、ウィンドウズ95のTCP/IPプロトコルでは、OSだけでは印刷できない(NTにはTCP/IP印刷の機能が入っている)。このため、付属のソフト(オプション購入の場合もある)をウィンドウズ95にインストールする必要があるが、これによりウィンドウズ95環境でも問題なく利用できる。

しかし、サーバーがあればプリンターサーバーを作れるため効率よく印刷ができるという点では、サーバーはあったほうが便利だろう。

ネットワークプリンター接続図





SOHOに最適！ フルスペックのレーザープリンター

すべてのプラットフォームに対応



EPSON ESPER LASER LP-1700S

Total ¥149,800

エプソンのレーザープリンターLP-1700Sは、多彩な機能を持ったレーザープリンターだ。解像度は、スムージング機能などにより1200dpi（エンジンとしては600dpi）を実現している。プリンターのコントロールコードは、EPSONが開発したESC/Pageを採用している。さらに、今までのドットプリンターなどで利用されてきたESC/PやPC-PR201Hエミュレーションなどもサポートされているため、昔のソフトでもこのプリンターが利用できる。印字速度は6枚/分、用紙はA4サイズまでのサポートだ。

用紙カセットは1つしかないが、オープンフェイスの用紙トレイが1つ用意されている。これを使えば、2種類の用紙を利用することができる。

エプソンのレーザープリンターもネットワークカードはオプションとなっている。サポートしているプロトコルもTCP/IP、IPX/SPX、Apple Talk、DLC、OS/2 Lan サーバー（NetBUEI）などをサポートしている。これにより、ほとんどのクライアントマシンから印刷を行うことができる。ドライバソフトもウィンドウズ95 / NT4.0用、

マッキントッシュ用などが用意されている。

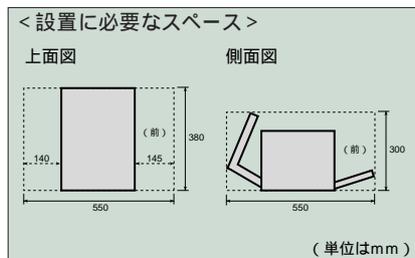
エプソンでは、プリンター管理用ユーティリティソフトの「EPSON プリンターウィンドウ2」を用意している。このユーティリティソフトは、ローカル接続（プリンターポート接続）のプリンターを管理するだけでなく、ネットワーク接続されているプリンターも管理することができる。また、用紙やトナーの残量などをコンピュータ側からチェックすることも可能だ。さらに、各種のステータスをコンピュータの画面に表示でき、トラブルがあったときには、対処方法までこの管理ユーティリティが教えてくれる。このソフトは、エプソンのプリンターを利用するときには必須だ。



価格 : 79,800円
寸法 : 377(W) × 265(D) × 217(H) (mm) 本体のみ
問い合わせ : 0424-99-7100
URL : <http://www.i-love-epson.co.jp/products/tp/printer/laser/laser.htm>



マルチプロトコル
Ethernet I/Fカード
PRIF8S 70,000円



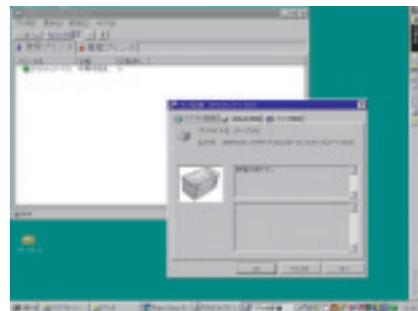
ESPER LASER LP-8400

LP-8400は、LP-1700Sの上位機種で、A3サイズをサポートしている。さらに、A3サイズよりも長い長尺紙への印刷も可能だ（アプリケーションが対応している必要がある）。印字速度16枚/分を実現している高速プリンターで、市販のEDOメモリーが利用できるため、ローコストでメモリーの拡張ができる。

オプションで用意されているネットワークカードも10BASE-Tだけでなく、100Mbpsのスピードを持つ100BASE-TXをサポートしたカードも用意されている。これにより、今後普及してくる高速LAN環境でも十分に対応できる。ドライバもウィンドウズ95 / NTとマッキントッシュなどをサポートしているほか、「EPSON プリンターウィンドウ2」もサポートしている。



価格 : 168,000円
寸法 : 471(W) × 487(D) × 346(H) (mm) 本体のみ





ネットワークプリンター管理ツールも充実

8ppm

1200dpi
相当

TCP/IP

IPX

Net
BEUIApple
Talk

Canon LASER SHOT LBP-430

Total ¥188,000

キヤノンのレーザーショットは、ローカルのレーザープリンターとしても多くのユーザーが利用している。このため、プリンターの性能は非常に高いものとなっている。解像度は600dpiをサポートして、スムージング処理により2400dpi x 600dpiを実現している。

用紙は、トレイが1つしか利用できないため、複数の用紙を自動的に選択して利用するということはできない。また、レーザーショットのシリーズでは、ネットワークカードがオプションになっているので注意がいる。このため、プリンターの価格プラス数万円が必要になる。

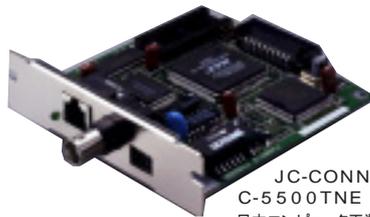
もう1つ注意が必要なのは、内蔵メモリの容量だろう。LBP-430では標準では3メガバイトのメモリを搭載しているが、A4などの用紙を何枚も印刷する場合、これではメモリが足りない。このため拡張メモリを搭載したくなるだろう。ウィンドウズOSなどでは、クライアントコンピュータがバックグラウンドでデータをスプールして印刷するために、プリンターにバッファメモリは必要ないという考え方もある。しかし、イメージを展開するメモリがプリンター

にあるほうが、印字処理(実際に印字する時間ではなく、受け取ったデータを展開する処理)が高速にできることになる。そうなれば、コンピュータのバックグラウンドに多量のデータをスプールしなくてもよくなる。

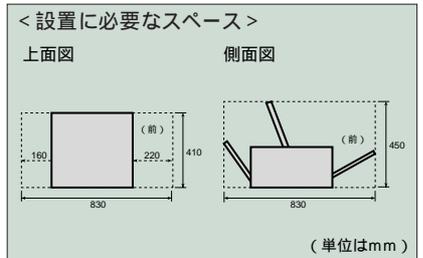
レーザーショットの最大の特徴は、「NetSpot」といわれるネットワークプリンターを管理するソフトだ。「NetSpot」では、ネットワークプリンターの動作状況も簡単に把握できる(プリンターの紙切れなど)。さらに、エラーが起これば、自動的にコンピュータにアラームを出す機能もある。これを使えば、離れたところにあるプリンターを管理しやすくなるだろう。



価格 : 108,000円
寸法 : 407(W) x 470(D) x 218(H) mm 本体のみ
問い合わせ : 03-3455-9320
URL : <http://www.canon-sales.co.jp/Product/LBP/LBP.html>



JC-CONNECT
C-5500TNE
日本コンピュータ工業(株)製
80,000円



LASER SHOT LBP-740

LBP-740は、LBP-430の上位機種として、A3サイズなど複数のトレイを持てる製品だ。また、両面印刷もオプションキットの購入によりサポートされる。価格は、家庭に置くにはちょっと高いかもしれないが、個人事務所などの小規模オフィスにはぴったりの機種だといえる。

ドライバーソフトはウィンドウズ95やウィンドウズNT4.0、マッキントッシュなどがサポートされている。これは、キヤノンのLIPS をサポートしているため、プリンターの機能を最大限活かせる。さらに、「NetSpot」も使用できるため、ユーザーにとっては非常に使いやすい製品だ。



価格 : 138,000円
寸法 : 440(W) x 464(D) x 282(H) mm 本体のみ



マーク説明



印刷速度(A4)



解像度



対応プロトコル

インターネットマガジン / 株式会社インプレスR&D
©1994-2007 Impress R&D



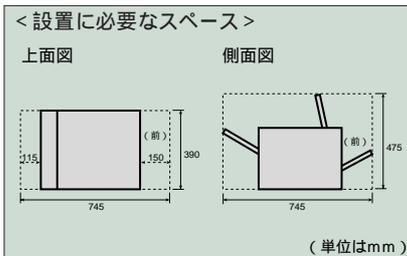
ネットワークサーバーとして定評のネットワークカード内蔵型

HP LaserJet 4000N

Total ¥218,000

米国で好評なのがヒューレットパッカード(HP)のレーザープリンターだ。このプリンターでは、HPが販売しているネットワークプリントサーバーのJetDirectの専用カードを入れるようになってくる(4000はオプション、4000Nは標準)。JetDirectカードは、IPX/SPX、TCP/IP、DLCなどのプロトコルをサポートしている。さらに、管理ソフトとして、「JetAdmin」というツールが用意されている。これを使ってプリンター用の紙切れやステータスチェックができる。さらに、最近ではWWWベースのJetAdmin ツー

ルもリリースされているため、WWWブラウザでも簡単に管理できる。



価格 : 218,000円
寸法 : 390(W)×493(D)×343(H)(mm)本体のみ
問い合わせ : 03-3335-8333
URL : <http://www.jp.hp.com/>
ネットワークカード HP JetDirect600N(10BASE-T/2)標準装備

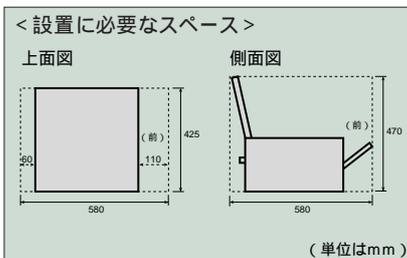
音声でエラーを知らせるプリンター

NEC MultiWriter 1400X

Total ¥202,800

MultiWriter 1400Xは、スムージング機能を採用して1500dpiを実現している。用紙のサイズはA4までだが、増設用のカセットを利用すれば830枚の給紙が可能だ。

がある場合、混み具合をチェックして、自動的に空いているプリンターに印刷を転送する機能も用意されている。



価格 : 138,000円
寸法 : 421(W)×415(D)×228(H)(mm)本体のみ
問い合わせ : 0120-609-821
URL : <http://www.pc98.nec.co.jp/PRODUCT/EXT/print/mw2000x/>
ネットワークカードPC-PR-L01 価格 : 64,800円

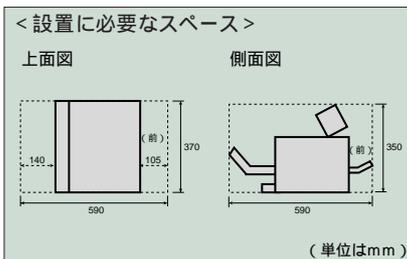
環境重視型のネットワークプリンター

KYOCERA Ecosys FS-600

Total ¥149,800

京セラのレーザープリンターは、トナーカートリッジごと交換しなくてもよいタイプになっているため、環境にやさしいプリンターである。さらに、一定時間プリンターを使用しなければ自動的に省電力モードに入り、電力消費を自動的に抑える機能を持っている。

データや用紙サイズ指定のコントロールなどができるようになっている。



価格 : 69,800円
寸法 : 363(W)×360(D)×222(H)(mm)本体のみ
問い合わせ : 03-3708-3871
URL : <http://www.kccs.co.jp/>
ネットワークカード 価格 : 80,000円(2月発売予定)



ビジネスユースのA3レーザープリンター

ネットワークベースのポストスクリプトプリンターとして便利

OKI MICROLINE 703N

Total ¥333,000

沖データのプリンターは、DTPなどで利用されている「Postscript レベル2」を搭載しているビジネス向けのプリンターだ。A3サイズにまで対応しているし、カセットも2段用意されている。

ネットワーク機能もオプションのネットワークカードを搭載することで、TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalkなどをサポートしている。ウィンドウズ95ではTCP/IP印刷プロトコル(LPR)のプログラムが用意されているため、サーバーがなくてもネットワークプリンターとして利用できる。

管理ツールは、IPアドレスなどの設定が簡単だが、プリンターの状態管理ユーティリティツールで提供されるのは、ネットワークプリンターの状態(アイドル、動作中など)と印字枚数だけである。

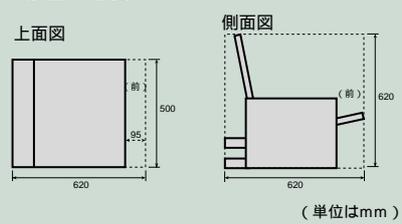
しかし、A4サイズ用紙が20枚/分で印字できるというほどの高速性は、会社で大量にプリントアウトするのにびびったりだろう。

20ppm 600dpi TCP/IP IPX Net BEUI Apple Talk



価格 : 258,000円
 寸法 : 498(W)×536(D)×317(H)(mm)本体のみ
 問い合わせ : 03-5445-6110
 URL : <http://www.okidata.co.jp/>

< 設置に必要なスペース >



◎MICROLINEにA4対応高速プリンターが登場。標準で大量500枚の給紙可能。(MICROLINE700N 価格: 198,000円)



◎イーサネットボード MLETB06
 価格: 75,000円

高速印字や高速ネットワークに対応

Ricoh PC LASER NX-210

Total ¥248,000

リコーのプリンターでは、100BASE-TXのネットワークカードが用意されている。このため、高速のネットワークでの利用が可能になっている。ネットワークカードは10BASE-T対応2タイプと100BASE-TX対応1タイプがあり、それぞれサポートしているプロトコルが若干異なるので、購入するときは注意が必要だ。

また、残念なことに、ウィンドウズ95から直接NX-210に出力する場合には、リコーからオ

プションで発売している「DirectPrint95」を別に購入する必要がある。

管理ソフトの「NetworkPatrol」では、用紙切れなどのエラー状況をメッセージと音声で知らせてくれる。これは、TCP/IPとNetWareの両プロトコル版だけなので、AppleTalkやDLC、NetBEUIなどからはチェックができない。

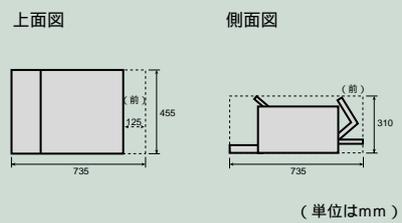
印字に関しては高い性能を持っているが、ネットワークでの事細かなプリンターコントロールやインフォメーションという点では、不満が残る。

13ppm 1200dpi相当 TCP/IP IPX Net BEUI Apple Talk



価格 : 168,000円
 寸法 : 450(W)×400(D)×260(H)(mm)本体のみ
 問い合わせ : 0120-000-475
 URL : <http://www.ricoh.co.jp/mdd/PRODUCTS/PCLASER/>

< 設置に必要なスペース >



◎100Mイーサネットボードタイプ210
 価格: 80,000円
 左は同シリーズのPC LASER NX-110 (価格148,000円)

マーク説明



印刷速度(A4)



解像度

インターネット対応プロトコル / 株式会社インプレスR&D

©1994-2007 Impress R&D



レーザープリンター主要機能一覧

製品名	ESPER LASER LP-1700S	LASER SHOT LBP-430	LaserJet 4000N	MultiWriter 1400X	Ecosys FS-600	MICROLINE 703N	PC LASER NX-210
メーカー	セイコーエプソン(株)	キヤノン(株)	日本ヒューレット・パッカード(株)	日本電気(株)	京セラ(株)	(株)沖データ	(株)リコー
標準価格	¥79,800	¥108,000	¥218,000	¥138,000	¥69,800	¥258,000	¥168,000
実勢価格	¥63,000	¥90,000	-	¥118,000	-	¥190,000	-
印刷方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式	LEDアレイを採用した電子写真方式	半導体レーザー+乾式電子写真方式
データ処理解像度	600dpi	600dpi	1200dpi	600dpi	600dpi	600dpi × 600dpi	600dpi/400dpi
プリント解像度	スーパー1200dpi相当	2400dpi相当 × 600dpi	1200dpi × 1200dpi	1500dpi相当	1200dpi相当(2400dpi × 600dpi)	600dpi × 600dpi	ウルトラ1200dpi相当
スムージング処理	PGI + RIT	キヤノン・スーパー・スムージング・テクノロジー	REt or HP FastRes1200	SET (Sharp Edge Technology)	KIR2 (Kyocera Image Refinement 2)	なし	ウルトラスムージングテクノロジー
印刷方向	A4縦方向	縦方向/横方向	縦方向	縦方向/横方向	縦方向/横方向	縦方向/横方向	縦方向/横方向
プリント速度	A4 : 6枚/分	A4 : 8枚/分 A5 : 6枚/分 はがき・封書(洋形4号) : 4枚/分	A4 : 16枚/分 レター : 17枚/分	A4 : 12枚/分	A4 : 6枚/分	A4 : 20枚/分 B4 : 13枚/分 A3 : 11.5枚/分	A4横 : 13枚/分 B4横 : 8.5枚/分 A3縦 : 7.5枚/分
ファーストプリント	19秒以内(A4)	24秒以内(A4・20、 カセット給紙時)	15秒以内	約21秒以内(直前の印刷 終了後給分以内)	約25秒以内	-	8秒(A4横)
ウォームアップ時間	40秒以内 (23 低電圧にて)	約8秒(20 /拡張 RAM未装着時)	15秒以内	最高19秒(20)	約30秒以内(23)	120秒以内	60秒以内
複数ページ印刷	2ページ/4ページ	2 ~ 16ページ	2ページ/4ページ/9ページ	2ページ	なし	2 ~ 16ページ	2ページ/4ページ
拡大/縮小	80%のみ	50% ~ 200% A3、B4、A4、B5他	なし	115、100、88、80、 75、70、67%	なし	ドライバーにより可能	115、100、88、80、 75、70、67% 変倍率: ±1%
用紙サイズ	A4 ~ ハガキ(給紙トレイ) A4、B5(ローカセット)	A4/B5/レター/ リーガル/エグゼクティブ	A4/B5/レター/ リーガル/3 × 5インチ	A4/B5/A5/レター/ ハガキ	A4/B5/A5/レター/ リーガル	A3/B4/A4/B5/A5/A6/ 封筒レター/リーガル/ハガキ	A3 - ハガキ
給紙容量(カセット)	オプション : 250枚	250枚(64g/m ² 紙)	100枚	250枚	150枚 オプション250枚	250枚 × 2	250枚
給紙容量(給紙トレイ)	150枚	100枚(64g/m ² 紙)	500枚	80枚	80枚	100枚	100枚
排紙容量	最大100枚	最大350枚連続自動 給紙可能	250枚+50枚	最高250枚	最高150枚+10枚	最高250枚+100枚	最大250枚
用紙種類	普通紙、OHP、官製 ハガキ、厚紙(~ 157g/m ²) 不定形紙	普通紙、OHP、官製 ハガキ、ラベル紙、 封筒、厚紙(~ 128g/m ²)	普通紙、上質紙、 再生紙、ラベル、OHP	普通紙、レターカット紙 ハガキ、ラベル紙、 OHP	普通紙、再生紙、厚紙 ラベル紙、OHP 封筒は手差し	普通紙、ラベル紙 ハガキ、封筒、OHP	普通紙、はくり紙、OHP、 再生紙、第2原用紙、 官製ハガキ
内蔵メモリー	4MB(最大36MB)	3MB(最大19MB)	8MB(最大100MB)	4MB(最大36MB)	2MB(最大34MB)	16MB(最大48MB)	6MB(最大38MB)
プリンター インターフェイス	双方向セントロニクス MACシリアル 拡張インターフェイス	双方向セントロニクス 拡張インターフェイス	ECP/パラレル、EIOスロット RS232Cシリアル、 10BASE-T/2標準装備	双方向パラレル 拡張インターフェイス	高速双方向パラレル 拡張インターフェイス	パラレル RS-232C 拡張インターフェイス	双方向パラレル 拡張インターフェイス
稼働音(動作時)	47dB以下	49dB以下	55dB以下	非公開	46dB	49dB以下	48dB以下
稼働音(待機時)	30dB以下	無音(雑音)	36dB以下	非公開	25dB	35dB以下	40dB以下
消費電力(動作時 平均待機時平均)	最大420W(約150W 約15W)	最大480W(約210W 約7W)	(330W 18W、節電 : 16W以下)	最大550W(280W以下 21W以下)	(173W以下 49W以下、節電:10W以下)	(550W以下 43W以下)	最大600W (90W以下、節電30W以下)
寸法(W×D×H[mm])	377 × 265 × 217	407 × 470 × 218	390 × 493 × 343	421 × 415 × 228	363 × 360 × 222	498 × 536 × 317	450 × 400 × 260
重量(本体)	約6.6kg	約9.0kg	約17.8kg(カートリッジ を含む)	約13kg	8.5kg	約27kg(総重量)	13kg以下
重量(給紙カセット)	約1.5kg	約2.0kg	-	約5.6kg	1.8kg	-	4kg以下
搭載フォント (標準)	明朝、ゴシック、TrueType フォント8書体	平成明朝、平成角ゴシック、 Courier、Swiss、Dutch、 Symbolなどの欧文	欧文フォントのみ、日本語 TrueTypeフォントはダウン ロード対応	明朝、ゴシック	欧文フォントのみ	平成明朝、平成角ゴシック 欧文17書体	明朝、明朝P、ゴシック、 ゴシックP、欧文19書体
トナーカートリッジ 価格	¥12,000 A4 5%原稿3000枚	¥18,000 A4 5%原稿4000枚	¥25,000 A4 5%原稿10000枚	¥27,000 A4 5%原稿6000枚	¥5,880 A4 5%原稿3000枚	¥11,000 A4 5%原稿5000枚	¥21,000 A4 5%原稿5000枚
給紙オプション	¥20,000 (A4/B5 250枚)	¥12,000 (250枚給紙)	¥55,000 (500枚給紙)	¥50,000 (最高500枚連続給紙)	¥19,800 (250枚給紙)	¥25,000 (100枚給紙)	¥49,000、¥12,000 (500枚/250枚)
ネットワーク インターフェイス	10BASE-T/2 (PRIF8Sカードの場合)	10BASE-T/2 (JC-CONNECT C-5500 TNEの場合)	10BASE-T/2 (HP JetDirect600N 標準装備)	10BASE-T/2、Local Talk PC-PR-L01の場合)	スロットインタイプ イーサネット直結	10BASE-T/2 (MLET06)	10BASE-T/2 100BASE-TX
設定ユーティリティ が使えるOS	Windows95、NT、3.1 MAC	Windows95、NT、3.1 MS-DOS、MAC	Windows95、NT、3.1 HP-UX、Solaris、NetWare	Windows95、NT、UNIX NetWare	Windows95、NT、3.1	Windows95、NT、MAC	Windows95、NT NetWare
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX AppleTalk	TCP/IP、IPX/SPX AppleTalk	TCP/IP、IPX/SPX DLC/LLC	TCP/IP、IPX/SPX、DLC NetBEUI、AppleTalk	TCP/IP、IPX/SPX	TCP/IP、IPX/SPX AppleTalk	TCP/IP、IPX/SPX NetBEUI、AppleTalk

Product Showcase

FAXもネットワークにつながる

三菱ファクシミリユニット

ネットワークに接続できる機器は、プリンターばかりでなく、いまではFAXも接続できる。三菱電機が販売しているLANファクシミリは、いわばFAXの送受信機能をネットワーク化したものだ。このため、ネットワーク上にあるパーソナルコンピュータやワークステーションの各アプリケーションから印刷するのと同じ感覚でFAX送信ができる。さらに、本体に備え付けられているスキャナーを利用すれば、普通のFAXとしても利用できるほか、コンピュータにスキャニングすることも可能だ。

LANファクシミリユニットは、受信したFAX

を印刷するためのプリンター部分がなく、ネットワーク上のプリンターなどに受信したFAX文書を印刷できるようになっている。さらに、受信した文書のIDコードを認識して、自動的に各ユーザーのコンピュータに配信できるため、ユーザーはFAX文書を自分のコンピュータ画面で確認してから、必要なときだけそのイメージをプリントアウトすればいい。

クライアントマシンでは、LANファクシミリ専用ソフトが必要になるため、クライアントの台数分のライセンスを購入しなければならない。今後、専用ソフトではなく、既存のソフトで利用できるようになると、さまざまなアプリケーションからの利用が可能になるだろう。



メーカー : 三菱電機(株)
 価格 : 310,000円
 問い合わせ : 03-3218-3680
 URL : <http://www.melco.co.jp/service/melfas/melfas.htm>



すでに持っているインクジェットプリンターも こうすればネットワーク対応になる

——プリントサーバーの活用——

今回紹介してきたプリンターはネットワークカードを内蔵できるタイプばかりだったが、プリントサーバーを利用すれば既存のプリンターをネットワークプリンターにすることもできる。

プリントサーバーによっては、1ポートだけでなく、3ポートものプリンターポートをサポートしているため、個々のパソコンに接続されていたプリンターをネットワーク上で利用できるようになる。また、ほとんどのプリントサーバーがTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、DLCなどのプロトコルをサポートしているため、マッキ

ントッシュやウィンドウズ、UNIXなどあらゆるOS上で利用できる。

しかし、問題は、プリンターからのエラー情報をすべてチェックすることができない点だろう。ネットワークサーバーとプリンターの組み合わせによっては、プリンターからの各種ステータスをチェックできるが、最低限しか分からない組み合わせもある。このため、プリントサーバーを購入する際には、ネットワークプリンターにしたいプリンターをサポートしているかどうかをしっかりと調べたほうが良いだろう。



Ethernet シングルポート
プリントサーバー

HP JetDirect EX Plus

メーカー : 日本ヒューレット・パカード(株)
価格 : 39,800円
問い合わせ : 03-3335-8333
URL : <http://www.jpn.hp.com/CPO/PCPCS/prtsvr/ex.html>
10BASE-T/2ポートを1つずつ持つマルチプロトコルサーバー。

手頃になった1台数役の複合機

——ネットワークには非対応——

最近では、プリンターの機能が複合化してきた、スキャナー、プリンター、FAX、コピーなどの機能を持った製品が出てきている。これらの複合機能を持ったプリンターでは、プリンター機能以外はネットワークプリンターとして利用することができないが、1台オフィスにあれば他の周辺機器を購入しなくても済むというメリットもある。

富士ゼロックスが発売しているLaser Wind Office204Wでは、ネットワークカードを内蔵できるようになっており、プリンター機能だけはネットワークで共有して利用できるが、他のスキャナー、FAX、コピー機能などはネットワークで利用することができない。これらの機能を利用するには、プリンターポートでパソコンに接続しなければならない。FAXやコピー(ブ

プリントアウトの複数枚指定)などはネットワークで利用できれば便利になるのだが。

Laser Wind Officeで気をつけなければならないのは、ネットワークプリンターとして利用できるのは204Wだけで、さらに、複合機として使うためには、複合機ユニットが必要になるなどかなり高価になってしまうことだ。一方、105Wは安価な複合機だが、外付けのプリントサーバーを利用しても、ネットワークプリンターとして動作するかどうかは保証されていない。ブラザーが発売しているMFC-4550Jは、外観から分かるようにFAXをコンピュータの周辺機器にしたというイメージの商品だ。

FAX、コピー、プリンター、スキャナー以外に留守録機能もサポートしている。これにより、1本の電話回線を接続しておけば留守番電話とFAXとして利用できる。この製品もネットワークでの利用はサポートしていないため、外付けのプリントサーバーを接続して、ネットワークプリンターとして利用できるかどうかは保証外になる。

今後は、これらの複合機能を持ったプリンターがすべての機能をネットワーク上やサーバーコンピュータと接続して利用できるようになるかもしれない。



Laser Wind Office 105WII

メーカー : 富士ゼロックス(株)
価格 : 128,000円
問い合わせ : 0120-502-209
URL : <http://www.fujixerox.co.jp/lw/>



MFC-4550J

メーカー : ブラザー工業(株)
価格 : 148,000円
問い合わせ : 03-3274-6911
URL : <http://www.brother.co.jp/fax/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp